

DO YOU KNOW? にいがた

よい会社、よい経営者、よい経営環境を目指す



10年先も、20年先も、
「幸せな生活」を
送れる企業へ

【有限会社伊藤自動車整備工場 代表取締役】
村田 泰洋 氏 村上支部

指針書通りではないけれど、
ゴールへの登り方は「一緒



PROFILE

村田 泰洋さん

有限会社伊藤自動車整備工場 代表取締役

同友会入会のきっかけ

村上市神林で生まれ育った村田さんは、家業の影響もあり車いじりが好きで、高校卒業後に県外の専門学校で学び、その後は新潟のディーラーで整備士をしていました。当初は家業を継ぐつもりはなく、ゆくゆくは自分で起業して好きな旧車や外車を扱うお店をやりたいと思っていたそうです。しかし、父からバトンを受け伊藤自動車整備工場を守ってきた母を手伝うために、家族と相談し2004年に家族で新潟から村上へ戻る決断をします。当時会社は実は経営難で、従業員たちからの期待を一心に受け、かなりのプレッシャーの中で会社の立て直しを始めました。

村田さんは始めに整備の質の向上を目指しました。今まで動めていた会社と比べるとサービスの質の低さにびっくりしたからです。質を向上させ二級整備士の資格をとり、車検を会社の新しいサービスとしていきました。また、会社の認知度を上げていくために、整備の質を競う大会にエントリーし、全国大会に新潟代表として2回出場しました。

この他にも会社の外観をDIYで塗り替えたり、お店のレイアウトを変えたり等、会社の環境改善を全てひとりで行っていました。自分の行動で社員のみんなについてきてもらいたかったからです。

これらの作業は全て労働時間外に行っていたので、毎日夜遅くまで会社にいることが続きました。家族で村上に帰ってくることを決めた時、今までよりも家族の時間を作れるかとも思っていたのに、以前よりも家にいる時間が少なくなってしまうました。それが主な原因で、離婚することになってしまいました。



- ❶ 希少車や二輪車の整備も行う
- ❷ 認定車検工場
- ❸ 隣接地を購入して拡大
- ❹ 事務スペース



一日中働いて給料も会社に返上して、その上離婚まですることになり、「こんな自分でいいのか？もつと会社を豊かにして、社員の待遇を良くし、社員がずつといたいと思うような会社にしなればだめだーまた、うちだけが良くなるのではなく、この車業界全体を上げていきたい、そして結果的に地元が元気になるようにしていきたいー」と考えました。この時の想いが彼の心に太い芯を作りました。

代表就任と新たな悩み

2009年に代表取締役就任し、新サービスの導入や、工場拡大等社内環境等を整えていき会社を黒字に。そんな頃に、地元の先輩から同友会に誘われました。そして、今のこの生き方でいいのか？という不安と、自分の芯にあるものを確認したくて、経営指針成文化と実践の会を受講しました。

受講後、物事の捉え方をこれまでと違う目線で見ることが出来るようになりました。また、自分の核の部分「業界の地位や環境を上げていきたい」という思いは間違っていなかったと再確認できました。

経営指針成文化と実践の会で作成した理念「私たちは世界的な視野で人生を豊かに技術で役立ち全ての人の笑顔を創ります」のもと、色々なことを始めています。

今年8月、M&Aで胎内市の整備工場を引き受けました。生産能力のアップのためもありますが、同時に地域の整備難民が生まれにくいようにとも考えたからです。また、現在、車体とスマホを結びつけたシステムアプリを開発中です。これは、お客様の確保にも繋がると同時に、お客様の車管理の支援にもなります。そして新たな雇用拡大に繋がる業界の壁を越える一

手になると考えています。このような会社の方性は、経営指針成文化と実践の会を受講していなければきつと生まれていなかったと思いい、同友会には感謝しています。

会社では、売上10億の会社になりたいという目標を社員と共に創りました。そのための計画をこれから社員みんなで考えていきたいと村田さんは語ります。

村田さんの
会社は
コチラ!



有限会社伊藤自動車整備工場

代表取締役：村田 泰洋 氏(村上支部)
事業内容：自動車サービス業
住所：村上市坂町623-809
TEL：0254-62-2550
設立：1968年
従業員数：7名

委員会・部会活動報告



伊藤自動車さん
訪問取材の様子

福島同友会広報報道委員会
とのミーティング

広報情報化 委員会

一緒に企業訪問しませんか? 様々な「情報」と「学び」があります!!

今、皆様が読んでいる紙面「同友にいがた」は広報情報化委員会が取材をした内容が形になったものです。ただ、よく勘違いされていますが、広報誌づくり委員会ではありません。

広報情報化委員会では、企業訪問を通じて、例会では語られないよりディープな話を聴けたり、様々な「気づき」と「学び」と「情報」が得られたりします。また、取材では、他のメンバーの取材のやり取りを見たり、聴いたりする事で、「聴く力」と「質問力」を、そして、取材記事を書く事を体験する事で、自分の知らないことや言葉を知る事ができ、「書く力」を身に付けることが出来ます。

現在、企業訪問は月に2、3回、会員企業に伺っております。

また、月に1度の委員会は、Zoomで開催されており、広報誌の進捗状況の確認だけでなく、取材や自社で使えそうなITツールの情報交換や、情報化セミナーの計画等を楽しんだりしております。どなたでも参加可能ですよ!

一緒に会員企業へ訪問しませんか?

広報情報化委員会 委員長 品田敦司



第7期経営指針成文化と実践の会
オリエンテーション

経営労働 委員会

第7期経営指針成文化と 実践の会スタート!

今年度も「第7期経営指針成文化と実践の会」が9月からスタートします。13名の方から受講の申し込みをいただき、過去に受講したサポーターさんの関わりも含めると総勢100名近くの会員さんによる、半年間に渡る指針書のつくり込みが始まります。

巷では某中古車販売業の「経営計画書」の前身や営業方針が世間から批判の声を浴びていますが、同友会の成文化と実践の会では「社員を最も信頼できるパートナー」と位置づけ指針書づくりを進めていきます。受講生の毎講提出する課題に対し、社員の立場から見た場合はどう感じるか? お客様の立ち位置から見た場合どう判断されるか? 行動計画に具体的な実現性はあるか? 昨今の労働環境や社会情勢は反映されているか? など「世間の目」を閃かせるサポーターが代弁し、時に叱咤激励しながら、半年後に始まる実践へのスタート地点へとにじり寄っていきます。

トップダウンによる「指示命令」方式の計画書ではなく、「納得」と「共感」を呼び広めるような企業の価値観を成文化し経営指針書とすることで、数字だけではない企業の総合的な成長を目指していきます。

経営労働委員会委員長 諸橋晋太郎

新潟県中小企業家同友会には4つの委員会・4つの部会があり、希望する会員は委員会・部会にいくつでも入ることが出来ます。合計8つの委員会部会は経営の課題ごとに分かれており、それぞれのテーマを専門的に学び、問題を解決していくところです。現場に直結した専門分野を深く学び、経営課題を解決するために共に学ぶ活動を行っています。

政策委員会

地域を知り、
連携を生み、
よい経営環境をめざす。

政策委員会では同友会の三つの目的

- よい会社をめざします。
- よい経営者をめざします。
- よい経営環境をめざします。

の中で、良い経営環境を目指すところにフォーカスしたした取り組みを行う委員会です。良い経営環境をめざすをNDGSに当てはめると、

NDGS・5 「住みよい地域を作る」

① 啓蒙活動…まず地域の良いところ、課題を知る。地域を知るには市政を知ること、市政を知るには地域の代弁者である市議を知ることが必要です。政策委員会では市議や行政と繋がりがながら地域課題を知り自社に照らし合わせ解決に向け取り組んで行くことを啓蒙して行きます。

NDGS・2 「連携の創出」

① 大学との連携…会内の景況調査を定期的(春、秋)に実施し、分析を繋がりのある大学に依頼し相互の情報発信、協力体制を継続して行く。

② 行政との連携…積極的に地域の市



市長への50敬訪問 2023年8月

議、県議、行政と連携を図り相互の情報発信のプラットフォームを目指す。

NDGS・4 「経営環境の実践」

省エネ、小エネ、創エネ等の実際のエネルギーシフトの研究、推進など

政策委員会の活動は多岐にわたりますので捉えどころが難しい所があります。そもそも経営環境をよくしてゆくとすることは社会課題をよくしてゆくとに直結していますので成果として見えにくいところが有ります。一見遠回りの地域課題に目を向け社会全体をよくして行き、自社の経営課題をも改善して行く事を時間ばかりですが取り組んで行きたいと思っております。皆さん参加をお待ちしております。

政策委員会 委員長 塚原裕康

増強委員会

増強委員会in長岡
懇親会



毎月の増強委員会で各支部訪問!
成果や課題を共有。



ウエルカム同友会in村上

2023年度より、本間英樹委員長を筆頭にメンバー23名で発足した委員会です。

われわれ増強委員会では、「世界を見据え、地域に生きる」を理念に掲げており、「新潟にいい会社が増えているいい経営者が増えているいい経営環境になっている」を目指し活動しております。

これまで、月1回のミーティングとメンバー同士互いを良く知る目的での企業訪問を行い、委員会内での絆も深めてきました。それと同時に各支部より選出されたメンバーを中心に、各支部長との連携も図り、掲げた数値目標に向かって新潟全域を巻き込みながら、新潟同友会内に増強の風土を築いていきます。増と強での動きを明確にした体系や、大きなプロジェクトとなる新支部設立に向けてもチーム体制を整える運びになっています。設立後4カ月経った今、増強委員会が各支部を訪問し支部の会員さんと触れ合うことで、課題や問題が浮き彫りになってきました。それらを、われわれがお手伝いできる委員会となるよう全員で成長し活動を行っています。

その為には、とにかく楽しむ為のイベントも企画しながら、これから大きく成長していく委員会です。委員会メンバーでない方も、支部訪問の際はぜひ参加してください。心より歓迎します。

増強委員会 副委員長 柴澤仁子

《新入会員紹介》

入会おめでとうございます。新しく入会された会員を紹介します。》

①役職 ②業務内容 ③支部 ④入会日 ⑤紹介者



さとう さなえ
佐藤 早苗

佐藤たみ店

- ①代表
- ②畳製造販売、襖、障子貼り替え、クロス、カーテン、ブラインド、ロールスクリーン
- ③下越南支部
- ④2023年3月18日 入会
- ⑤喜多美俊

阿賀野市で畳内装業を生業として、畳縁の和雑貨を持ちイベント参加を楽しんでいます佐藤たみ店佐藤早苗と申します。経営指針を策定したいと考えていたところご縁がありました。自信を持って行動出来る自分に成長しますので皆様どうぞ宜しくお願いいたします。



やまだ いくえ
山田 育永

アトリエ Pour Toi

- ①代表
- ②一級建築士事務所、住宅設計コンサルタント
- ③新潟支部ウエスト地区
- ④2023年3月22日 入会
- ⑤平川幸男

すみれ建築株式会社様より紹介いただき入会いたしました、アトリエポルトワ山田育永と申します。住宅の新築、リフォームの設計をしています。また、家に関するセミナーも開催し、心地よい暮らしなどのご提案をお伝えしております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



たけの かつゆき
竹野 勝行

農事組合法人第四生産組合

- ①理事
- ②農産物生産販売
- ③燕支部
- ④2023年3月24日 入会
- ⑤堀真由美

弥彦村でお米・大豆・小麦・枝豆・原木椎茸の生産販売をしております、農事組合法人第四生産組合の竹野勝行と申します。年々社員も増え、福利厚生の部分でいろいろと情報交換が出来ればと思っておりますので、何卒よろしくお願いいたします！



しみず とうゆう
清水 東燁

(株)インナーユニバース

- ①代表取締役
- ②WEB・ECサービスの提供・提案・販売・コンサル
- ③新潟支部ウエスト地区
- ④2023年3月25日 入会
- ⑤長尾恵

新潟支部ウエスト地区に入会しました、株式会社インナーユニバース代表取締役 清水東燁です。弊社では、事業者の皆様へECで物販・サービス販売のお手伝いやアドバイスをさせて頂いております。起業してまもないので先輩事業者の皆様から多くを学ばせて頂けたら幸いです。よろしくお祈りいたします。



やまざき あきひこ
山崎 晃史

(有)かつぼ屋

- ①代表取締役
- ②菓子の製造・販売
- ③三条支部
- ④2023年3月30日 入会
- ⑤飯塚英晃

三条支部に入会しました、(有)かつぼ屋 代表取締役の山崎晃史と申します。三条市で菓子製造販売業を営んでおります。長年菓子職人として研鑽を重ねておりましたが、会社の代表になるにあたり、一から経営を学びたく入会させて頂きました。三条に立ち寄る際は是非お立ち寄りください。



かわかみ ゆうた
川上 勇太

上越農機(株)

- ①常務取締役
- ②農業機械製造・販売
- ③三条支部
- ④2023年5月10日 入会
- ⑤神田晃

三条支部に入会しました、上越農機株式会社の川上勇太と申します。弊社では根菜類の野菜洗浄機を中心とした農機具製品の製造及び販売を行っております。良い経営を目指して皆様と共に歩んでいきたいと思っております。宜しくお願いいたします。

私とお話しませんか？

会員交流の館

新潟同友会の会員が『今一番会いたい、話を聞きたい会員』を訪問するコーナー。

今月は7月号で登場していただいた武井和幸さん(新潟不動産開発(株)新潟支部)が今井慶貴さん(一新総合法律事務所 新潟支部)へ訪問の様子をお届けします。

vol.3



武井…今回今井さんを訪問先に選んだのは、以前より今井先生のセミナーなどに参加させてもらい法律の相談などで頼るようになっていきましたが、同友会に入られていたという事でお酒の席も一緒にしたりと親近感を覚えていた中で今回のお話を頂き、まだまだ伺いたいことがあり、本日訪問させて頂きました。まずお伺いしたいのは国家資格の中でも最も難しい弁護士を志しそれを職業に選んだ理由を教えてください。

今井…私の父親が弁護士をされていて、やはり小さいころから弁護士という仕事自体を意識していました。実際の現場を見ているわけでは

はないのですが、理屈を構築していったり問題を解決するといったことに対して関心があったようで、正直会社員として勤めるイメージが湧かなかつたというのがあります。

武井…弁護士という仕事で連想するのが法廷論争ですが、勝つために「げんを担ぐ」といったことはされていますか？

今井…やはりしっかりと準備をすることです。資料をしっかりと読み直して、色々あれこれ考えて練って挑むようにしています。でもどちらかという喋るよりものを書く仕事なので、様々な文章で言葉を選んで構成を練って適切に作るようにしています。法廷はそんなにあるものではないんです。

対談者
新潟不動産開発株式会社
代表取締役 武井和幸
(新潟支部・セントラル地区)

訪問企業：弁護士法人一新総合法律事務所
代表社員：今井 慶貴 氏(新潟支部・セントラル地区)
社歴：1978年開設、2002年法人設立
住所：新潟市中央区新光町10番地2 技術士センタービル17階

例会や行事の報告など、情報共有の場としてフリーテーマで同友会の情報を発信します。

第55回中同協定時総会in埼玉 参加報告

7月13・14日に第55回中堂経定時総会in埼玉が埼玉県にて開催されました。新潟からはオンラインを含め11名が参加しました。参加者のうち2名の方の感想を紹介いたします。

(株)NODA
代表取締役 古川 敦義 氏
(三条支部)

「今は時代の転換期。転換期は企業変革のチャンス！」全体会、分科会を通して始語られていたフレーズです。逆に言うところ、変革しないとピンチだという事です。コロナ禍の3年で世の中は大きく変わり、ようやく終息に向かい落ち着くと思っ

た、更に速いスピードで変わっています。だから変革は喫緊の課題、早く取り組まないといけないです。その表れが倒産の激増です。自社の生き残りだけでなく、地域の存続の為に取り組まなければならぬ時代です。しかし事業承継を含む実際の変革は容易ではありません。だから、中小機構や同友会を頼り、利用し、客観的な判断を取入れる事が、重要な手助けになる道になります。



全大会の様子

同友会では「人を生かす経営」「労使見解に基づいた人間尊重の経営」を根幹に据えた変革を進めなさいと言っています。環境問題がSDGsでビジネスに大きな影響を与えた様に、今後は人権がビジネスに与える影響が大きくなります。時代に問わず、いつも人に焦点を当てている同友会の理念は今後ますます大切なものになります。

私たちは2030新潟同友会「SDGs」で、変革した姿を示すビジョンを掲げました。人を大切にしながら、カッコイイ会社になる！素敵な新潟にする！志ある熱い仲間を増やして行こう！今一度そう思わされた定時総会でした。

(株)シナゼン
代表取締役 品田 敦司 氏
(新潟支部)



分科会の様子

私が参加した第9分科会は、広報情報化と外部発信がテーマでした。例えば、「同友会は何を売っているのか？」と、今まで考えたこともなかった問いかけから始まり、衝撃を受けました。報告者の考えは「情報」。それも、同友会の3つの目的に則した内容であると話します。そう捉えると、グループ討論でのやり取りや、広報委員として取材を通じての企業訪問は、色々な情報が得られる場であると思えました。「情報」か「学び」かの言葉の違いですが、捉え方を変えると、今までグループ討論が苦手という方も、少しは前向きに捉えることが出来るのではないかと感じました。自社で振り返った時に、現場にお邪魔して、自分たちの言いたい事だけ言っていないか？お客様の些細な声もキチンと聴けているか？と振り返るきっかけとなりました。

DO YOU KNOW? にいがた

2023年9月1日号

一般社団法人 新潟県中小企業家同友会 広報情報化委員会

住所：〒950-0901 新潟市中央区弁天1-16 サンテラス石宮2-A
TEL：025-288-1225 FAX：025-288-1226
E-mail：info@niigatadoyu.jp
HP：https://www.niigatadoyu.jp/

頒価250円(年間3,000円・送料別) 会員の購読料は会費に含まれます。

編集後記

8月1日より、(一社)新潟県中小企業家同友会は事務局を新潟駅前に移転しました。私としては、6年半の間高志の事務局に通いましたが、もっと思い出のある会員さんも多いのではないのでしょうか。新たな同友会の発信地として、一般社団法人化と合わせ今までできなかった新たな同友会に挑戦していきます!とりあえず、まず一番大きな変化は、私が電車通勤になりました。学生生活ぶりの毎日の電車移動で時間の使い道が増えて楽しいこの頃です。

一般社団法人新潟県中小企業家同友会 事務局 高橋拓夢 記